

念書

殿

私は、貴殿に対し、本日下記のとおりお約束いたします。

第 1 条 (事実)

私は、貴殿に対し、虚偽の事実を吹聴したことにより貴殿の名誉を損なわし、貴殿のプライバシーを侵害した結果として、不快・不安による精神的苦痛を与えてきた事実を認めます。

第 2 条 (誓約)

私は貴殿に対し、前条の行為について心より謝罪し、今後貴殿に対し前条による名誉毀損行為並びにプライバシーの侵害行為を相手方が身内、第三者等にかかわらず、一切行わないことをお約束致します。

- 私の言動が貴殿の名誉を損なわす行為かどうか疑義を生じたとき又は貴殿の名誉を損なわす恐れがあるときは、私の言動の内容が事実、虚偽にかかわらず、事前に貴殿に確認することをお約束いたします。

第 3 条 (違約金、損害賠償の予定)

私が、前条の規定に違反し、貴殿の名誉を損なわす行為又は貴殿のプライバシーを侵害する行為をした場合には、違反行為一回に付、違約金として金 万円を支払うことをお約束いたします。

- 貴殿が前項に基づく損害賠償債権を行使するために費やした費用（内容証明郵便作成料・支払督促申立手数料・訴訟費用など及び依頼した専門家〔弁護士・司法書士・行政書士・探偵調査員〕の報酬）は損害額とみなし、私は、すべての損害を賠償することをお約束いたします。

上記のとおりで相違ないことを証するため、貴殿に本書を差し入れます。

平成 年 月 日

住 所

氏 名

